

令和5年度の事業報告書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

1 事業の成果

2023年度の活動として、まず、小中学生を対象とした「ジュニアリーダーズクラブ for Social Action」(JLC)と「Kyotoアントレプレナーチャレンジ」(KEC)では、子供達が素晴らしい成果を出してくれました。JLCでは、2年かけて取り組んで来たカードゲームの試作品が完成し、助成団体の招待で参加した東京での発表会では、大人の方々の採択事業に引けを取らないものを披露し、高い評価を得ておりました。ハロウィンのコスチュームを着ての清掃活動も盛況で、親子で楽しんでもらえる良いイベントとして定着しつつあります。KECでは、採択された6つの事業のメンバーが、プロジェクトを進めていく中で、必要な経費を捻出する方法を考え、参加費や商品販売で収入を得たり、企業に協賛してもらったりと採算を合わせる工夫をし、失敗を乗り越えながら提案アイデアを実現することができました。3月17日の発表会では、事業を通じて自分達でもやればできるという自信とアントレプレナーシップを培ったと述べており、彼らの活躍や変容に、参画した大人達も大いに学ぶところがあったようです。

次に、2004年から続けております高校生の国際競技は、昨年の5月の世界大会 Global Youth Entrepreneurship Challenge (GYEC)では、21カ国から83チーム参加し、1次選考を経て46チームが決勝に進みました。優勝はカナダのチームでしたが、日本の広尾学園高校のチームが準優勝を勝ち取りました。今年の国内予選 Global Enterprise Challenge (GEC)には、51校69チームの高校生がエントリーし、広尾学園高校、ぐんま国際アカデミー中高等部、大阪府立咲くやこの花高校の3チームが他国の54チームとともに5月の世界大会に臨む予定です。

第23回目を迎えた起業教育の実践見本市「ユースエンタプライズトレードフェア」は、コロナ対策に憂慮せず開催することができ、久しぶりに出展者が伸び伸びと交流できるイベントとなりました。

2023年度は、アントレプレナーシップ元年と言われるほど、国を挙げてアントレプレナーシップを推進する体制がとられており、スタートアップ支援だけでなく学校教育での実践にも注目が集まっています。そんな中、指導者不足は顕著で、当センターでは、教員向けの研修やオンライン講座にも力をいれており、特に小中高で効果ある指導ができる方を養成していきたいと考えております。

2 事業の実施に関する事

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (単位：千円)
事業理解を進めるための調査・研究・情報発信	実施事業の情報提供 会員管理 センターのHP改訂等	(A)随時 (B)当センターHPなど (C)2名	(D)興味のある方 (E)不特定多数	1,400
	メールマガジンやSNSによるセンター活動の報告・案内	(A)毎月25日&随時 (B)インターネット (C)2名	(D)メールマガジンに登録した人やSNSの閲覧者 (E)約6,000名+非特定	
実践を後押しするための教材・教育プログラム開発や導入支援	【Youth Enterprise】 小学生～大学生の起業家教育実践管理・発信プログラム	(A)4月～3月末 (B)当センター他 (C)2名	(D)小学生～大学生 (E)約1000名	1,522
	【指導者研修・事業企画支援】 アントレプレナーシップを培う教育活動を行いたい指導者に教材&資料提供や研修や企画支援	(A)随時 (B)電話やオンライン (C)2名	(D)アントレプレナーシップを推進したい個人・団体 (E)約50名	
能力開発のための研修・講義・講座の提供	【ジュニアリーダーズクラブ for Social Action】 子供達がより良い社会作りのために貢献できることを主体的に提案し、実際に行動することでリーダーシップを育む活動	(A)8月～3月末 月2回 土曜日の午前中 (B)京都ペレット町家ヒノコ (C)5名	(D)小学生5年～中学生 (E)延べ子ども約300名+大人約100名	4,422
	【Kyoto アントレプレナーチャレンジ】 小・中学生対象の事業アイデアコンテスト。採択事業についてはその実現を応援し、優れた取組を表彰。	(A)4月～3月末 (B)オンライン (C)10名	(D)京都府内の全小中学生 (E)参加者：応募37チーム約200人/採択6事業への参加者約500人	
普及促進のためのイベント・セミナーなどの企画・運営	【ユースエンタプライズ トレードフェア】 地域と連携した起業教育の実践活動を行う小学生～大学生が一堂に会して出展・交流する成果発表会。優秀な取り組みを表彰。	(A)11/27(日) (B)京都大学 (C)約30名	(D)参加者やその関係者 (E)約300人	4,393
	【Global Enterprise Challenge (GEC) & Global Youth Entrepreneurship Challenge (GYEC)】 高校生対象の12時間のオンラインでのビジネスアイデアの国際競技	(A)国内予選：2024/3/24 世界大会：2023/5/27 (B)インターネット (C)約60名	(D)14～19歳の高校生 (E)世界大会：21カ国から83チーム(550人)、国内予選：51校69チーム(424人)	
その他 この法人の目的を達成するために必要な事業	公的機関の委員など	(A)4月～3月まで (B)オンライン&指定会議室等 (C)1名	(D)事業関係者 (E)不特定多数	65

(2) その他の事業 なし